

幸楽会だよ vol.10

大阪音楽大学同窓会会報

大阪音楽大学同窓会《幸楽会》広報委員会編集

- 02 会長挨拶・2009年度総会および懇親会
- 03 第55回幸楽会推薦演奏会出演者募集
- 04 支部紹介
- 06 支部は今・リレー随筆
- 07 同窓会報告
- 08 第42回幸楽会コンサート写真
第43回幸楽会コンサート予告

Welcome to 2009年度総会

・在校生アンサンブルコンテスト
・懇親会(無料)etc.

日時:2009年4月19日(日)13:00~
場所:ミレニアムホール



大阪音楽大学創立95周年に ホームカミングデーを

「2010年は大学創立95周年です。90周年に続いてホームカミングデーを予定致しております。みなさまのアイデアをお待ちしております。今年度の総会にお越しいただきドシドシご意見を。」

Email kougaku@daion.ac.jp

〒561-8555

豊中市庄内幸町1-1-8

大阪音楽大学同窓会《幸楽会》

2009年度 総会

日時：4月19日(日)13時～

場所：大阪音楽大学ミレニアムホール

・総会後に学生アンサンブルコンテスト

皆様の1票が賞を決定!

・2008年度卒業の優秀生の演奏

懇親会

時間：15時～
学生食堂「ぱうぜ」

無料



2008年度総会および懇親会

盛会の総会、盛り上がった学生アンサンブル・コンテスト

・総会

2008年4月20日(日)午後1時から母校ミレニアムホールにおいて幸楽会2008年度総会が開催されました。

北野徹事務局長の開会宣言に続き、矢野蓉子会長の挨拶は、母校と同窓会の連携を深め、互いの活性化を図ることに重点を置きたい。その一例が「幸楽会特別推薦」の実現であり、新人生を送り込めたことを喜びたい、ということでした。

続いて、議長に山口宏美さんを推薦する旨の執行部提案が会場の拍手で承認され、議事に入りました。

議事は、新入会員(大学・同専攻科・大学院・短大・同専攻科)合計467名の承認。2007年度事業報告、同決算報告、監査報告、会則の変更。2008年度事業計画、予算案。当日午前中に開催された「支部交流会」の報告、等々が順次協議、審議、報告され、すべて順調に承認されました。

・学生アンサンブル・コンテストは

打楽器アンサンブルが金賞獲得
総会終了後行われた学生アンサンブル・コンテストには予選を通過したサクソフォンのグループと打楽器のグループがそれぞれ見事なアンサンブルを聴かせてくれ、会場は演奏者の熱気が移ったように熱く盛り上がりました。総会出席者による投票の結果、金賞は打楽器、銀賞はサクソフォンにそれぞれ決定しました。

・ミニ・コンサート

アンサンブル・コンテストに続いて、

2008年3月卒業の最優秀賞受賞者によるミニ・コンサートが行われました。栗田真希さんによるショパンの「バラード4番」と山下真理子さんによるデニゾフの「アルトサクソフォンとピアノのためのソナタ」は、大学が優秀な人材を送り出している伝統の厚みを感じさせる好演でした。

・懇親会

ミニ・コンサートの後、アンサンブル・コンテストの表彰式を終え、場所を「ぱうぜ」に移して懇親会が開催されました。懇親会では、矢野会長、中村孝義学長、西岡信雄理事長のご挨拶に続き、乾杯をした後はそこそこミニ同期会状態で盛り上がりはすごいのでした。しかし、5期生の皆さんの合唱「アヴェ・ヴェルム・コルプス」「日本の四季」や、フルート4重奏による「千の風になって」「涙そうそう」が始まると、じっと聞き入りたり、一緒に歌い出すなど、やはり音楽を愛する人々のあつまりでした。

・「幸せの箱」に5万円を超える篤志

懇親会で募った募金箱「幸せの箱」には、51800円もの寄付が寄せられました。幸楽会の前向きな活動のために有効に使わせて頂きます。本当に有難うございました。

・出席者・参加者の声(抜粋)

♪矢野会長に勧められて、今回初めて出席参加しました。
大先輩から音楽観や人生観を聞かせて頂くことが出来ました。
こういった機会はありませんので、交流が出来て嬉しかったです。
(96年、07年、08年 大学声楽卒)

♪関東では、大阪音楽大学はこちらの皆さんが思っておられる以上に注目されています。
オペラ「沈黙」、コンクールやオーディションでの功績、新国立劇場での活躍、演出家の活躍、等々。
また、大学にオペラハウスがあることも素晴らしいことです。

関西独特の力「表現力」「表情豊かなところ」を活かし、武器にし、皆さんにも自信を持って活動してほしいです。私はどんなことがあっても応援しています。
(関東支部長 東さん)

♪出産、子育てが落ち着いたので、参加しました。今年で3回目の参加です。
学生さんによる演奏会をいつも楽しみにしています。(90年卒、91年卒)

♪一昨年夏の同期会を機に、約20人が毎月集まって練習をしています。岡山から練習に来ている方もいます。ほとんどが声楽出身ではありませんが、毎月楽しくやっています。
(莊雅弘さん 64年卒、)

懇親会での5期生合唱の指揮者)
♪1回生の時から学生アンサンブル・コンテストには挑戦し続けていました。メンバーは入れ替わりりましたが、3度目の正直?で銀賞に選ばれて嬉しいのです。メンバーの仲の良さを活かして音楽がうまく作れました。ピアノの原曲(ドビュッシー「月の光」)をサクソフォンで演奏するとなると、皆さんがどのような反応をなさるか心配でしたが、温かい雰囲気伝わって嬉しかったです。
(アンサンブル・コンテスト銀賞の)

4回生 森奈々さん)

出演者募集!!!!!!



第55回 幸楽会推薦演奏会 出演者募集!!

開催日時:2009年7月19日(日)午後1時開演

開催場所:ザ・カレッジ・オペラハウス

参加資格:幸楽会会員の指導する小学生・中学生・高校生

部門:ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽器の
ソロまたは各種アンサンブル
(8名程度まで/小・中・高の混成も可)

申込期間:2009年5月7日(木)~20日(水)当日必着

出演者選考:オペラハウスでのオーディションによる

オーディション

日時:2009年6月7日(日)午前10時

場所:ザ・カレッジ・オペラハウス

詳細ならびに申込用紙は、幸楽会事務所まで
06-6334-2832 mail: kougaku@daion.ac.jp
<http://www.kougakukai.net/>



幸楽会推薦演奏会が

二〇一〇年よりコンクールになります

永井幸次音楽コンクール予告

開催日 2010年7月17日(土)~19日(月・祝)

開催場所 ザ・カレッジ・オペラハウス

部門・演奏時間 参加費

小学生以下 8分 8000円

中・高校生 10分 10000円

一般 15分 15000円

その他

・ジャンルわけはいたしません。

・曲は自由曲とし、制限時間内ならば複数曲も可です。

・予選・本選とも同じ曲とします。

・伴奏者はご本人でご用意ください。

・楽器が必要な場合はご本人でご用意ください。

詳細については来年度の幸楽会だよりで発表いたします。

第54回推薦演奏会の結果

ピアノ / 小学生8名・中学生3名・高校生9名

声楽 / 高校生1名

ヴァイオリン / 小学生2名

以上の応募者の中からオーディションにより、13名が支部代表者3名とともに2008年7月13日(日)の本選に出場しました。本選では金賞にヴァイオリンの谷村香衣さん(小4)(北浦洋子さん推薦)、ピアノの辻塚音さん(高2)(辻雅子さん推薦)、ピアノの真下佳奈子さん(高3)(浜鍛宏子さん推薦)が選ばれました。銀賞は3名、銅賞は4名それぞれ選ばれ表彰されました。

多くの生徒さんを

ご推薦いただきありがとうございました

2009年度幸楽会特別推薦入学試験結果

大学	志願者数	合格者数
作曲学科	1	1
作曲専攻	1	1
音楽学専攻	0	0
声楽学科	9	9
器楽学科	27	27
ピアノ専攻	18	18
オルガン専攻	0	0
管楽器専攻	6	6
弦楽器専攻	0	0
打楽器専攻	3	3
邦楽専攻	0	0
合計	37	37

短大	志願者数	合格者数
作曲	3	3
声楽	5	5
ピアノ	22	22
管楽器	1	1
弦楽器	0	0
打楽器	1	1
邦楽	0	0
ジャズ	1	1
ポピュラー	2	2
ミュージカル	0	0
電子オルガン	4	4
合計	39	39

幸楽会特別推薦についてのお願

幸楽会特別推薦は専願です。合格決定後は必ず入学して頂く事がルールです。会員各位におかれましては、昨今の経済状況等厳しい折入学辞退者を出さないためにも、事前に受験生の就学意志確認を十分に行って頂いた後、ご推薦下さいますようお願い申し上げます。大学側とは信頼関係でこの制度が成り立っており、辞退者が出た場合推薦資格を問われかねない恐れがございます。ご理解賜り今後とも多くのご推薦を頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

演奏会に幸楽会の後援名義を使用される会員の皆様へ

後援名義に記載する場合は
大阪音楽大学同窓会《幸楽会》としてください。
使用していただいた演奏会は、ホームページと大学の広報誌 Muse に掲載いたします。
ただし、Muse は締切りの関係で掲載できないことがありますので、幸楽会のホームページまたは幸楽会事務局でご確認ください。
幸楽会後援演奏会ページURL <http://concert.kougakukai.net/>
名義使用申請フォームURL <http://www.kougakukai.net/form/meigi.html>

和歌山県支部 支部長:新田博昭

2009年4月29日(祝)に県庁前音楽文化堂2Fにて和歌山県支部総会(OBの集い)を開きます。その際は楽しい「ミニコンサート」も開かれます。

又9月27日(日)には会員による第19回「音楽コンサート」が県民文化会館小ホールにて開かれます。

皆様には健康でますますのご活躍をお祈りいたします。また、行事にはふるって参加して下さい。

写真は第8回リリカコンサート(会員の子弟によるコンサート)昨年5月11日県民文化会館小ホールでの記念写真です。

**奈良県支部** 支部長:山本寿太郎

6月13日(日)18時より秋篠音楽堂において、支部創立25周年記念コンサート開催

第1部 新人の部 今春卒業短大・学部・大学院
(会員と共演・グループ演奏歓迎)

第2部 支部会員の部
(和・洋 ソロ・アンサンブル)

新人、会員の出演者募集にご協力をお願いいたします。締切り4月30日

詳細問合せ 幸楽会奈良県支部事務局

〒630-8271奈良市坊屋敷42 石原喜久子

TEL0742-22-2660 FAX0742-27-2459

連絡をお待ちしています。

姫路支部 支部長:井上敏典

平成20年度に10周年を迎えた姫路支部では、オペ管と会員の共演という大仕事を盛況のうちに終えました。新たな節目に向かって初めての支部総会は5/6(水・祝)11時半、世界文化遺産姫路城を望むレストラン・ミレで行います。第11回定期演奏会「ムジカメルコンサート」は6/28(日)14時。JR姫路駅下車西北すぐの姫路キャスパホール。支部会員はもちろん、ご遠方の《幸楽会》会員の方は、観光を兼ねてぜひお越しください。さまざまな年齢層が出演しますので、久々の再会があるかも。問い合わせはメール

kougaku_himeji@yahoo.co.jpまで。

三重支部 支部長:福嶋正俊

昨年4月の演奏会は、モーツァルト作品を取り上げ、「フィガロの結婚」の序曲を林先生の指揮による合唱や、アリアや2重唱を演奏したり、歌とフルートの組み合わせで演奏したりしました。新人の演奏は、マリンバやクラリネット、ピアノ以外にもポピュラーボーカルの演奏もあり、多様性のある演奏会となりました。

今年は4月5日に松阪コミュニティ文化センターで「フレッシュコンサート」を行います。会員が指導するシルバーコーラスの参加や、独唱や合唱、器楽演奏、新人の演奏といった盛り沢山な内容の演奏会を行います。

**福井県支部** 支部長:堂田展江

2008年10月25日県支部創立15周年記念演奏会を福井県立音楽堂・ハーモニーホールふくいで開催。第1部は県支部推薦演奏会オーディション受賞者ならびにザ・カレッジオペラハウスに出演した会員の子弟によるピアノ・声楽の演奏で、若いみずみずしい音色を披露。第2部は在学生会と会員によるピアノ・声楽・二重唱・ハープ・ヴァイオリン演奏と続き最後に出演者全員で「ふるさと」を合唱し、会場に訪れた多くの聴衆を魅了し大成功のうちに終了した。会員相互の親睦や県民とのふれあいを通して開催したコンサートや支部推薦演奏会オーディション、セミナーなどは広く新聞やテレビで数多く報道され、「幸楽会」も県民に親しまれている。

今後も微力ながら母校発展を願って活動をしていきたい。

・総会 2009年3月22日(日)午後1時30分

敦賀市西公民館研修室

・行事 2009年6月7日(日)午後2時

県支部推薦演奏会オーディション演奏会

敦賀市「きらめきみなと館」小ホール

**富山県支部** 支部長:塚原早苗

富山県支部創立当初からずっとお世話いただいております支部長の新井智子先生、副支部長の長谷部律子先生から、「若い人達の新しい発想で支部を運営して欲しい」とのことばを受け、もうあまり若くはないのですが、副支部長の藤澤則子さんや事務局長の尾島理英子さん、高木育子さんとともに役員になりました。今までの事務局の仕事に比べ、責任の重さを感じています。いろいろな意味でのコンパクトを生かし、会員の皆さんと活動していきたいと思っています。どうぞよろしく願います。

京都府中丹支部 支部長:河田英子

本年度は福知山市民病院での院内コンサートに出演させていただき多くの患者さんたちにミュージックベルや歌・ピアノの音色をお届けしました。また、12月にはさまざまなクリスマスイベントに参加しました。来年度は中丹文化会館でのオータムコンサートを予定しております。これからも会員一人一人が勉強を重ね、心に響く音楽を地域の皆様にお届けできるようにがんばって行きたいと思っています。

岐阜支部 支部長:久野以早夫

平成21年岐阜支部最初のイベントの第36回幸楽会岐阜支部推薦演奏会が、伊藤勝先生をお招きして、下記のとおり開催されました。

日時:平成21年1月11日(日)午後0時から4時半

場所:ドリームシアター岐阜7Fホール

審査委員長:大阪音楽大学講師 伊藤勝先生
今回は22名の出演者が、声楽とピアノを披露しました。演奏終了後、伊藤先生によるワンポイントレッスンを全員にさせていただきました。ユーモアに溢れたレッスンに出演者もすっかり緊張が解け、先生のアドバイスに心を奪われました。

金賞:野田 知美(高2) 銀賞:古川 拓弥(小6)

また昨年は8月24日に、母校より、藤井快哉氏をお迎えして、45回記念演奏会を開催いたしました。今年の岐阜支部夏の演奏会、第46回《幸楽会》岐阜支部演奏会は、8月29日(土)午後2時より、サラマンカホールにて開催予定です。

服部みすず 記

北海道支部 支部長:明楽みゆき

北海道支部は、新年度始まって間もない4月に「時計台日本の風景コンサート〜美しい日本語の響きを求めて〜」を開催し、まだ春浅き札幌に春の風物詩を届け、大変好評を得ました。その後も「新緑の響き・パッサリの世界」「門馬邸の秋〜オーボエとチェンバロの光」「秋の時計台日本の風景コンサート〜星野富弘の世界」など、札幌市民の方々に随分親しみを持って支えて頂きました。支部にとって、地元の方々が楽しみに待って下さる事ほど嬉しい事はありません! 頂いたエネルギーを病院のロビーコンサートや北大博物館の市民セミナーなどで恩返し出来た1年でした! 就職を考えている皆さん、是非北海道へ! 一緒に活動しましょう! (写真は4.19時計台日本の風景コンサート)

**関東支部** 支部長:東由祐子

会員約1,300人を擁する関東支部の活動は、「総会・懇親会」「年2回の会報発行」「Tuttiの夕べ(会員出演のコンサート)」「セミナーの開催」「Tutti Fresh Concert(会員の生徒さん出演のコンサート)」「ボランティア演奏」など年間を通じ、多岐にわたっています。行事に参加して下さる会員には好評で、喜ばれている活動ですが、参加者が固定化し、増えないのも実情です。幹事さん方、協力して下さる会員さん方と一緒に、地道にこの問題に取り組み、より活発な関東支部にしていきたいと思っています。(写真は「Tuttiの夕べ」より)

♪総会・懇親会 2009年4月25日(土)

ホテルメトロポリタンエンドモント

♪セミナー開催 2009年9月 予定

♪Tuttiの夕べ 2009年11月 予定

♪Tutti Fresh Concert 2010年3月 予定

**石川県支部** 支部長:四柳由恵

今年の金沢は雪が少なく、生活がしやすい反面、地球の温暖化が懸念されます。2009年石川県支部の予定は、8月18日に総会、9月13日(日)金沢市アートホールで14:00~16:00「大阪音楽大学幸楽会石川県支部コンサート」を予定しています。只、いつも主に出演して頂いている会員が、結婚、出産にあたりプログラム作成に前途多難です。大学のお力を拝借致したいと存じます。又、その節にはよろしく願います。私事ですが、去年の10月「青山音楽記念館」で大阪音楽大学幸楽会後援「ブラジルのクラシック音楽を聴く会、ブラジル移民100周年記念コンサート」に音大卒業生仲間と共演しました。初めてのブラジルクラシックの楽しさ難しさに感動しました。音楽はやはり素晴らしい! 地道な活動を目指して頑張りたいと思います。

熊本県支部 支部長:崎元啓子

熊本支部では、ボランティアの演奏グループWVAが、昨年9回のコンサートを老人施設や保育園でさせて頂きました。結成して6年になりますので、今では固定客も定期的に依頼を受けるようになり、レパートリーを増やす努力もしています。那部を訪れたときには、その土地のおまんじゅうや取れたての果物などを頂くのも嬉しいことです。

また、夏には2回、本山先生を招いて水俣で公開合唱レッスンを開きました。先生のアドバイスのよりみるみるいい演奏になり、合唱コンクールの九州大会では、高校も中学も銀賞を頂きました。

役員も替わり、ぼちぼち大音の先生のコンサートも、催したいと考えています。

広島県東部支部 支部長:藤原勢子

・2009年度コンサート予定

7月10日(金)さわやかコンサート22回

12月12日(土)クリスマスコンサート22回

(ジュニアコンサート)

・総会 2月17日(火)11:00よりあります。新聞を見ても、報道を見てもため息の出る毎日です。我々も、子供の減少に輪をかけて、生活面での縮小として、習い事が切られるという社会情勢のあおりを、例外なく受けています。21回続けて来たジュニアコンサートはクリスマスコンサートとして年齢制限なく出演可能と、今年から幅を広げることで、出演者人数を確保しようと決まりました。この危機を何とか乗り越えたいと皆で知恵を出し合い話し合ってる状態です。「継続は力なり」の言葉を信じて会員一丸となり頑張りたいと思います。



広島県支部 支部長:久保幸代

2009年9月13日(日)に広島市中区の県民センター大ホールで支部コンサートを開催します。1年半に1回の大ホールでの演奏会ですので、多くの会員の方に参加していただければと思います。ソロだけではなくアンサンブルでもご参加いただけますので、この機会に普段は演奏する機会の少ない楽曲に挑戦されてみてはいかがでしょうか。また会員の生徒さんによるジュニアコンサートには大人の方も参加できますので普通のレッスンの目標として気軽にご参加ください。

イタリア支部 支部長:寺倉久栄

今シーズンのミラノスカラ座は『ドン・カルロ』で開幕。思えば留学したばかりの頃、初めて訪れたスカラ座で観たのも九十二年シーズン開幕オペラ『ドン・カルロ』でした。当時は豪華な衣装とパロッチェの美声に圧倒された記憶しかありませんが、寒い中並んでチケットを取り続け、残りの全ての公演に足を運びました。九十年代は亡指揮者ガヴァツェーニの音楽にも魅了され、あの震えるような感覚を味わいたくて、同じ演目を何度も聴いたものです。イタリアのオペラ劇場では通常10公演位ありますのでそれが叫びます。震える程感動する出し物と毎回出会うわけではありませんが、自宅でも簡単に音楽が聴ける現代において、生の舞台にしかない「何か」を求めて、劇場へ行きます。今回の『ドン・カルロ』はフルネットがフィリッポ王の苦悩を見事に表現。そして何より、ヴェルディの音楽に敬服。今シーズンは『アイダ』『二人のフォスカリ』とヴェルディ作品が多く非常に楽しみです。その内の『ドン・カルロ』と『アイダ』は、9月に東京へ引越公演されます。船橋(上滝)純子 記

大分県支部 支部長:中川國生

平成二十年度も細々と活動を続けています。支部の活動も例年通りでした。主なものは、役員会・支部総会・支部演奏会ですが、演奏会では初めて地元の新聞社・放送局三社に後援を頂きました。特に新聞社の後援行事紹介や、タウンページの記事を見てきてくださった方がおられたことは感激でした。現役の学生さんもよく頑張ってくれましたし、演奏会のあと、支部会員・出演者や家族の方と懇親会を持ち、支部活動の課題やいろいろな意見を伺うことが出来、楽しく充実した時間でした。相変わらず活動できる人が固定化しており今年こそは何か新しい風を入れたいと、役員一同ない知恵を絞っております。



徳島県支部 支部長:中谷洋子

2008年3月23日第9回幸楽コンサートを聞き、ゲストにマリンパデュオ「凜」をお招きし、徳島では余り聞くことのないマリンパの演奏に観客は魅了されました。

2009年3月28日第10回記念コンサートを開催致します。10回目の記念コンサートということで今までの小ホールから大ホールに会場を移しますので、沢山の方のご来場をお願い致します。ゲストに大音卒業生8名により、メビウスサクソフォンアンサンブルをお招きします。素敵な演奏を今から楽しみにしております。

2009年5月17日 第16回支部推薦演奏会
2009年6月中旬 支部総会 総会はミニ同窓会のような雰囲気の中で行われています。楽しい情報交換の場として、お気軽にご出席下さいませようお願い致します。



岡山支部 支部長:松本義弘

会員同士の心の和を求めて始めたチャイムですが、今年3月で4年目に突入です。チーム名は「奏里和」と申します。みな毎日の生活に追われる中「演奏の依頼を受けたからには…」とがむしやりに取り組んできましたが、やはりステージをこなすことの上達ぶりには目を見張るものがあったと思います。

とりわけ、昨年11月に開催しました県支部主催の「ふれあいコンサート」では、大学よりお越しいただいた尺八の星田一山先生やピアニストの北村美奈子先生にも「奏里和」チームのパワーがかりもし出すチャイムの音色に、おほめの言葉をいただきました。

光栄にも2009年度の初舞台は、1月11日のオペラハウスでの幸楽会コンサートに便乗させていただきました。

2009年11月22日(日)「ふれあいコンサート」岡山県立美術館にて開催予定



鳥取県支部 支部長:平野美喜子

鳥取県支部は設立以来さまざまな方のご援助をたまわり、今年で30周年をむかえることとなります。

支部会員の県内における個々の演奏活動はさかんで、大阪音楽大学をアピールできていると思います。

しかしながら、同窓会「幸楽会」の名前を前面に出しての活動は消極的で、小さなことからでも継続行事をおこなうことが課題です。今後は地道ながら「継続は力なり」という言葉を信じて、若い人達に輪を広げて行きたいと思ひます。



今回の特集は、富山県と広島県です

富山県支部 支部長・塚原早苗

第10回研究演奏会に向けて
富山県支部は会員約30名で活動して
います。声楽専攻とピアノ専攻出身者だけ
で構成されており、主な活動内容は、1年
毎に講習会と研究演奏会を行なっていま
す。2008年は小川侑俊先生を講師に
迎え、ピアノデュオの講習会を行いました。
日頃(卒業会)よりご支援をいただき
感謝申し上げます。2009年は演奏会
の年であり、第10回の節目を迎えよう
としています。今回の演奏会では新しい企
画を取り入れて、来ていただいたお客様
により楽しんでいただけるような演奏
会にしたいと考えています。

広島県支部 支部長・久保幸代

2008年度広島支部の活動
1年半に一度の支部コンサート
2009年9月13日に決定しており、今
年は支部として大きな活動はありません
でしたが、2008年12月20・21日
MAYA OPERA PRODUCE主
催のオペラ「カルメン」でザ・カレッジオ
ペラハウス副指揮者の金正奉さんと姫路
支部の井上敏典さん(エスカミリーヨ役)
と広島支部会員の平野薫さん(ドン・ホ
セ役)、そしてわたくし久保幸代(メルセ
デス役)が競演するという、図らずも偶然
に支部交流が行われました。

関西を中心に活躍されている金先生を
広島に初めてお迎えするという事で、緊
張した中で初稽古が行われましたが、す
ぐに金先生の素敵なお人柄と情熱的な
指揮によって雰囲気も和み、私たちの持
っている力以上のものを引き出してい
たできました。



左から
平野薫(ドン・ホセ役)金正奉(指揮)井上敏典(エスカミリーヨ役)

前から再び声業を勉強し、研究演奏会や
ステージで歌うようになりました。普段
は仕事に追われじつくりと音楽に取り
組むことができない毎日を送っています
が、「歌う」ことは自分の心の拠りどころ
であり、表現することは自分が生きて
いるということの証でもあると思ってい
ます。そして、このような活動が続けら
れるのも周りのの方々のおかげと感謝して
います。

私達ひとりひとは微力でも仲間が
集れば大きな力になると信じ、これか
らも会員の方々と力を合わせて富山県支
部の活動を前進させて行きたいと思っ
ています。

おわりに、「卒業会」の今後益々のご発
展をお祈り申し上げます。

記事の訂正とあわび

Vol.9の支部特集において鳥取県支部
を(存在しない)鳥根県支部と表記してしま
いました。訂正しておわび申し上げます。

携帯電話からアクセス

卒業会の各情報は、
携帯電話からでも
見ることができま
す。



卒業会後援者名義使用演奏会公債情報
<http://concertkougakukai.net/>
メンバー専用サイトのパスワードが変
わります
個人情報が含まれるデータ(写真等)を
会員が閲覧できるようにするために、
パスワード制限を設けています。
会員専用ページにアクセスするための
IDとパスワードは以下のとおりです。
ID
パスワード
(すべて小文字
4月1日から)

大学図書館よりお知らせ

卒業会会員は在学生に準じた図書館利用
が出来るようになります
2009年度から、希望者には所定の
手続きを経て図書館利用カード(会員専
用)を発行いたします。このカードにより
学生に準じた利用(図書、楽譜の館外貸し
出し)が可能になります。手続きについ
ては、大学公式ホームページの図書館ペ
ージに3月末頃掲載の予定です。同一内容
を卒業会公式ホームページにも掲載予定
です。

インターネットによる蔵書検索が開放さ れます

これまで、学内専用であったインター
ネットによる蔵書検索(OPAC検索とい
います)が2009年度から、IDもパ
スワードもなく利用できるようになります。
大学公式ホームページの図書館ペ
ージから、直接検索ページに入れるよう
になります。

第5回リレー随筆

竹内 良治

味原の旧学舎から庄内の新学舎への移転の際は、何台かの
トラックによく使い込まれた机、椅子等を積んで、ロープを簡
単に掛け荷台に男子学生が二・三人同乗し庄内へ引越し致し
ました。私も二往復した事を覚えて居ります。庄内学舎は味原
とは大違いで、田園の中にポツンと建ち、雨が降れば土道でし
たので靴は泥だらけ、でも現在は夢かと見紛う程本場に立派
に発展致しました。

味原では狭く暗い学舎でしたが、
私には先輩後輩の垣根・楽器の垣根
のない、明るい一ツの家族の様に感
じられ、丸坊主でしたので「珍念」と
あだ名をいただき、先輩に叱咤激励
され色々教わり扱われました。

庄内では関西交響楽団の練習所
が校門横にあり、非常に刺激・恩恵を受けました。唯ひたすら
に、おがましくも恩師伊達三郎先生の様にならなす
と、先生との約束の「一日八時間練習」に明け暮れました。

関西交響楽団三年、NHK大阪放送管弦楽団七年(主席)、京
都市交響楽団十三年(主席)のオーケストラ及び、室内楽活動の
後、母校に奉職させていただきました。大学は発展を続け、この
発展に携われた諸々の方々に、心より感謝・敬意を表します。

大学では、年々学生気質の変化する速さ、変化の様は私に
は驚きで、時代の流れとはいえず、専攻・教わる方のお互いのむ
ずかしさは、今日では大変な事と推察致します。「楽しければ」
とか「気楽に」とかの蔓延を憂い、音楽
を学ぶ上で一番大切な事は、基礎練習
の反復・持続・忍耐と、丁寧誠実な心掛
けで創造の過程を大切に愛し、慈しみ、
あなたの手造りの音楽をコツコツと
作り上げる事だと思えます。

味原、庄内の修行時代、その後のス
テージ活動時代そして大音での教導
時代と、チェロ一筋に過ごせたのは諸
先生、仲間、学生諸君と家族のお陰で
す。大学の益々のご発展を心よりの感
謝を込め乍ら筆を置きます。



今回は、安則雄馬さんにバトンをお渡しします。

第30回大阪音楽大学付属
音楽高等学校卒業生 **同窓会の報告**

納谷(岡田)靖子

2008年年末も押し迫った12月28日第30回大阪音楽大学付属音楽高等学校卒業生による同窓会を開催しました。会場は、付属音楽高校合同同窓会の時お知り合いになった先輩の柳孝代さん所属のダンススタジオをお借りしました。30年ぶりの同窓会と言う事で皆がどのようなになっているか、不安と楽しみで一杯でしたが、そんな心配はなんのその、顔を合わせるとあちらこちらで悲鳴のような歓喜の叫び声があげられました。総勢20名の同窓会。当時担任の水谷一郎先生が来られなかつた事は残念でしたが、皆のご活躍の近況を聞き、スタジオのピアノを使用して、歌、連弾、合奏の演奏と共に笑いの絶えない時間を過ごしました。きつと翌日は、顔の皺を数えていたのではないでしようか？



第6期生 **同窓会の報告**

岡村 健治

六期生は2年ごとに同窓会を実施しておりますが、平成20年は9月20日(土)、大阪北区にある会員の中一名の懇意でもあるホテルサンルート梅田でお世話を頂き開催いたしました。幹事挨拶に続き先立たれた方の冥福を祈って黙祷できない方がおられる上に、今年はお彼岸が近いめか出席者が少数でしたが、不参加の方がはがきに書かれた近況報告を見ていただきました。参加の皆さんはいくら年をとろうと同期と会えば常に学生時代に戻り、大変楽しい時間を過ごせました。また、音楽関係以外でも現役で仕事をされている方、家庭人となられ趣味の世界に孫の相手役にと皆さん悠々自適の暮らしをされておられます。最後に次回の幹事役を選出し健康と再開を祈って散会しました。



音高卒業40周年 **同窓会の報告**

樋口 昌

2008年4月13日(日)に道頓堀ホテルで音高卒業40周年同窓会が開催されました。毎年恒例の行事ですが、今年には山村先生を含め、出席者が19名と例年になく大勢になり、幹事の私もホッとしました。来年は大部分が還暦を迎える記念の年でもあり、その祝いもかねてさらに盛大な会にしようかと誓って開場を後にしました。



私達、大阪音楽大学自治会混声合唱部の第2回同窓会を阪急梅田32番街のグラントビル27F「白楽天」にておこないました。昨年1月に第1回の同窓会を開催し、その時28名参加の中、今後も定期的に集まらないか」という、山口英樹さんの提案により実現しました。まだお正月気分も抜けぬ1月11日(日)に、近況報告を交えながらの楽しい歓談はあつという間に時間が過ぎていきました。

「音楽」というすばらしい共通の宝物を持ち、また一つの曲を作り上げるというクラブに所属し、青春時代にタイムスリップした有意義なひと時。「来年はぜひピアノのあるお部屋であいましょう」と会を終えました。この記事を見て次回から参加したい方、幸楽会事務局までご連絡ください。

自治会混声合唱部 **同窓会の報告**

植田(朝藤)由香・芳ヶ迫(野田)多津代



同期会を
開催された時は、
幸楽会事務局まで
お知らせ下さい。

☎06-6334-2832
kougaku@daion.ac.jp



第42回 幸楽会コンサート

2009年1月11日(日) 13時開場・14時開演



艶やかに華やかに、爛漫の春

2009年の新春を飾る、幸楽会、新春コンサートは、1月11日ザ・カレラ・オペラハウスにおいて開催されました。開演に先立ちロビーにおいて岡山県支部によるクワイヤ・チャイムの演奏がBGMのように披露されました。チャイムの柔らかい癒し系の響きが残響の多いロビーの音空間と相まって、和やかな空気を醸し出しました。



演奏会の最初の曲はヴァイオリンの北浦洋子さんと箏の片岡リサさんによるデュオで「春の海」、お正月の定番です。これで会場は一気に新春のムードに溢れました。また、演奏の前に演奏者自身によるトークがディナーショーのように会場との一体感を盛り上げ、「コンサート」の堅苦しさをどこかへ霧消させてしまったようです。その後はもう、あでやかな美女三人の競演で、まさに「春爛漫」です。おまけに、フィナーレには、全出演者によるコラボレーション「春爛漫」としての初めのためとして「が用意されていて、大いに盛り上がり、お客様は皆笑顔で帰って行かれました。

箏・片岡 リサさん

このような場で演奏することができて光栄の限りです。お客さまの雰囲気もよかったです。

・学生の頃から親しみのあるホール。学生時代を振り返ることもでき、特別な想いがします。しかもいいホールで、オペラハウスのような洋風のホールも好きなので、光栄です。



声楽・石橋 栄美さん

・楽しかったです。
・春を意識してプログラムを組んでみたところ、予想以上にハードなプログラムとなりましたが、お客さまがにこやかに聴いてくださっていて、よかったです。



ヴァイオリン・北浦 洋子さん

・80日間のロンドン滞在を経て、久しぶりの演奏会。ピアノと爽やかに演奏することができました。
・お客さまも温かく、楽しく演奏することができました。



クワイヤチャイム

岡山県支部長 松本義弘さんと代表の方(女性)

・普段は、公民館や老人施設で演奏を行っています。丸3年目を迎えてきました。演奏する機会も増えてきました。こういう大きな機会を頂け、大変励みになりました。
・主婦が多く、なかなか集まる機会を設けるのが難しいですが、月に1度の割合で、練習を行っています。今日は、楽しく、充実した気持ちで参加することができました。

・実際にお客様に楽器に触れていただくことを大切にしています。その中で、普段なじみのないクワイヤチャイムを少しでも身近に感じてもらうことができると思っています。

第43回 幸楽会コンサート 予告

2010年1月11日(月・祝)

幸楽会会員によるガラコンサートを予定しております。詳細が決定したいホームページに掲載いたします。ぜひ多数ご来場ください。

Kougakukai Concert
幸楽会コンサート

教員免許法改正に伴う講習会について

母校からのお知らせ

免許状更新講習について

2009年4月から教員免許更新講習が導入されます。これにともない、本学では免許状更新講習を開講する準備を進めています。

開講予定の講習

- 必修講習「教育の最新事情」
- 選択講習「指揮法の基本と実践」「合唱指導法」「日本伝統音楽」「リコーダー指導法」

開講時期は2009年6月～8月を予定しています。

申込み方法等、詳細につきましては決まり次第、大学ホームページでご案内します。

なお、教員免許状更新制の詳細や、現在所持されている免許状の修了確認期限については文部科学省のホームページをご覧ください。(生年月日や保有免許状情報を入力すると、最初の修了確認期限を調べることができます。)

事務局より

事務局移転

幸楽会事務局が移転しました。昨年の秋、大学の事情で事務局が移転しました。

新しい事務所は、大学正門の正面で、ヤマハ・ショップと隣り合わせでひとつの建物に入っています。

少し狭くなりましたが、家具類や不要品を処分し、談話スペースも確保できました。お気軽に、お立ち寄り下さい。



編集後記

幸楽会だより10号をお届けします。毎年のことですが、この時期は幸楽会コンサート・幸楽会だよりの編集・総会の準備など、事務局は慌ただしい毎日です。ところで、この原稿を書いている今日は2月14日、そのバレンタインデーです。今年は何でも逆チョコなるものが、流行したとか。男性の贈り物無さか、女性の厚かましさを(失礼!)数少ない楽しみの日を、遂に女性に奪われそうです。まあ、毎年肩身の狭い思いをしている私には、好都合なのですが、景気の後退、雇用の不安定と、明るい話はないのですが、いつも音楽を傍らに、穏やかに過ごして下さい。それでは、4月19日の総会で、多くの皆さまと再会できるのを楽しみに...